

Rapport

2024
No.39



教員からのメッセージ

“おススメ”をお勧めしない
社会福祉学科助教 尾崎麻理

人生の中の図書館
栄養学科教授 清水亮

シリーズ

図書館を使いこなそう

第39回

アクセスをグッと便利に
してくれるRemoteXs

特集 教職員のおすすめ本

看護学科 講師 丹野 真理子
健康科学総合教育部門 特任教授
(前理学療法学科 教授) 神成 一哉
社会福祉学科 准教授 権 順浩
栄養学科 助教 千葉 綾乃
教務学生課 主査 今野 審

学生の図書館活用方法

看護学科 3年 岩本 和楽
理学療法学科 3年 加藤 晴輝





“おススメ”をお勧めしない

社会福祉学科助教

尾崎 麻理

OZAKI MARI



本との出会いかたは、さまざまである。学校の廊下に掲示されたポスター、学校推薦図書、とある新聞の書籍ページ、書店のポップアップ、教師や知人からのおススメ、大好きな芸能人からのおススメ、等々、情報発信はあらゆるところに存在する。さらにコロナ禍の副産物として、インターネットが日常となり、老若男女問わず、誰でも情報を受け取ることができるようになった。羨ましいかぎりである。

私が小学生のころの話である。夏休み読書感想文を書くために学校の図書室で本を探した。廊下のポスターでもなく、夏休み推薦図書一覧でもなく、自分が読みたい本を探して、図書室の中をぐるぐる歩き回った記憶がある。そして、ようやく興味を持った本は、字が少なく、絵が沢山入っている「絵本」であった。残念ながら、学校からの推薦図書一覧にはなかった。本の内容は、主人公が、美味しい餡子が入った頭の一部を分けて、困っている人を助けるという話だった。子どもながらに、自己犠牲とは何だろうかと考えさせられた衝撃の本だった。そして、最高傑作の読書感想文を書いた。自信満々に、目をきらきらさせながら、担任の先生に渡したことを覚えている。しかし、その先生の一言はさらに衝撃だった。「アンパンマンか、これは読書感想文としてはどうかなあ、

書き直して持ってきてきなさい」だった。小学生の私は、この本の素晴らしさが伝わらないもどかしさと悔しさが入り混じった感情を抱いた。

インターネットからの情報量は、誰かのおススメだけではなく、時には自分のちょっとした関心 Word をエッセンスにして、偏った情報量に変化していく傾向があると、最近感じている。自分が読みたい本が何処にあるのかは、図書館の一つのコーナーだけとは限らない。図書館全体を広い視野を持って探す面白さにも出会ってほしいと思う。どんな本であっても、読み手の心に突き刺さる本が、いいと思う。もちろん、誰かのおススメがあなたのお薦め本になることもあるだろう。ただ、図書館を利用する皆さんには、それだけにとらわれない、自分の感性に突き刺さる一冊を広い視野で是非見つけてほしいと思う。新しい本との出会いは、ワクワクするものである。だからこそ、自分が自分にススメたい本を探してほしいと思う。



『あんぱんまん』新装版

やなせたかし作・絵

フレーベル館

726.6||Y56



人生の中の図書館

栄養学科 教授

清水 亮
SHIMIZU RYO

しばしば人生は書物に例えられます。例えば「人生の新たな一章」「人生の輝かしい1ページ」などなど。実は私には、私の人生が記された「自分辞典」があります。折角なので、自分辞典の索引から「図書館」を調べてみます。おや、どうやら2つのページに、私の人生で印象的な図書館のエピソードが書かれているようです。

1つめのページをみてみます。大学卒業後の大学院生の頃です。車で30分ほどの距離にある医学部の附属図書館に、参考文献を複写するために通っています。その図書館は三階建てでしたが、学術雑誌の書庫は天井が低く、少しずつ階がずれていて、四階の構造になっていました。床の一部は、建築現場の足場のような素材で、足音に気を付けながら歩いています。そんな建物のインパクト以上に印象に残っていることがあります。それは、世界中の先人達の論文が、時代を超えて集う空間に身を置くことで、科学や学問が膨大な研究の上に成り立っていることを、頭で理解するだけでなく、肌で感じる事ができたことです。当時の自分には新鮮な感覚で、図書館に通う運転が苦でなかったことを覚えています。

2つめは、「映画の中の図書館」と記されています。友達にいい映画を見つけたことを自慢したくて、大学生時代が一番映画を観ていました。お気に入りの映画を何度か観ると、食事や家具などが演出として本筋を彩っていることに気がきます。図書館が印象的な映画もあります。1つ挙げるとすれば、モーガン・フリーマン主演の「セブン」でしょうか。主人公が、ある殺人事件について自身の仮説をもとに図書館で調べ物をするシーンがあります。バッハのG線上のアリアがBGMで流れ、仄暗い中に灯ったバンカーズランプが印象的な図書館。重厚な書籍から手がかりを探す風景が、容疑者の静かな狂信性を演出しています。ひと気のない図書館にいと、自分も未知を探索する物語の主人公になった気分になり、非日常を感じさせてくれます。映画の中の図書館が影響しているのは間違いありません。

私の人生の中の図書館は、新たな知識を与えてくれる場所であるだけでなく、人生を知的に、ミステリアスに彩ってくれる空間の一つです。あなたの「自分辞典」の「図書館」には、どんなことが記されていくのでしょうか。

特集 教職員のおすすめ本



生きてると、日々の中で嬉しいことも悲しいこともありますね。私はいつも、“あらゆる経験からいかに学び成長するか”が大切だなあと考えています。しかし、さまざまな経験は、すべて自分で選択できるものでしょうか。

今回ご紹介する〔選択の科学〕は私が初めて就職したときに出会ったもので、人が選択するというのはどういうことなのか？について理解を深めることができます。著者のシーナ・アイエンガーさんは、シーク教徒として宗教の教えに従って髪型や着るものも決められていましたが、アメリカの学校へ進学した際に、「『選択』こそ力であること」を学びます。また、本の中には「わたしたちが『選択』と呼んでいるものは、自分自身や、

自分の置かれた環境を、自分の力で変える能力のことだ。選択するためには、まず『自分の力で変えられる』という認識をもたなくてはならない。」という一節があります。

最近では“〇〇ガチャ”のような言葉もありますね。与えられた環境やできごとの中で、どうにもできない、仕方がない、と思うことは誰しもあると思います。しかし、それらとどう向き合っていくか、どうやって自分らしく人生を切り拓いていくか…または選択できないということは不幸なことなのか？ぜひこの本を通して考えてもらえたら嬉しいです。大学生活はこれまでとはまた違ったさまざまな選択が増えていくと思います。友達や家族、教職員などたくさんの人たちとつながりながら、たくさん悩みながら、選択を積み重ねていってほしいと思います。



『選択の科学：
コロンビア大学
ビジネススクール特別講義』

シーナ・アイエンガー
櫻井祐子訳
文藝春秋
361.4||I97



カンデル神経科学

第2版

健康科学総合教育部門 特任教授
(前理学療法学科 教授)

神成 一哉

KANNARI KAZUYA

おすすめの本を紹介してほしいということで色々考えてみたら、実は昔から一番よく見ているのは地図帳のような気がします。地図を見ながら、今まで行った場所や、まだ行ったことのない場所のことを考えるのは楽しいものです。

しかし地図帳は推薦図書にしづらいので、学術寄りではありますが、カンデル神経科学をおすすめします。ノーベル生理学・医学賞を受賞されたカンデル先生による神経科学の教科書で、英語版の Principles of Neural Science の和訳版です。最新の神経科学に関する知見がわかりやすく記載されています。英語版も平易な英語で書かれているので、そちらにトライするのもお勧めです。実は私にとってはむしろ英語版の方がわかりやすいです。

話は少しそれますが、神経科学とほぼ同義の名称として、世間では脳科学という表現をよく目にします。しかしこの表現には違和感を覚えます。というのは、神経内科医である私にとって、神経系は脳に限らず、脊髄、末梢神経、あるいは自律神経なども全て含めて神経であるという意識が強いのと、英語では neuroscience であって、

brain science とはまず言わない（聞かない）からです。その意味で神経系の学問は神経科学という表記が最もふさわしいと思っています。

神経科学が扱う内容には記憶、運動、視覚など、直接個人に関わる身近なものが多くあることに加え、意識など、いまだに謎が多い分野もあります。教科書だからつまらないだろうという先入観は持たずに、自分が興味を引く分野だけでもいいので、カンデル神経科学を読んでみてください。神経科学の面白さ、奥深さを感じていただけるのではないかと思います。

『カンデル神経科学』

第2版

Eric R. Kandel ほか

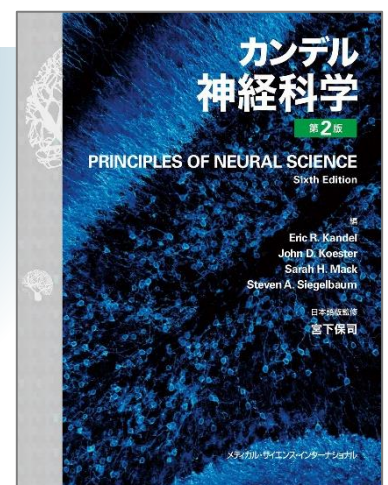
宮下保司日本語版監修

岡野栄之ほか監訳

メディカル・サイエンス・

インターナショナル

491.37||Ka51



本には、己と社会を変える力がある。

社会福祉学科 准教授 権 順浩

KUON SUNHO

われわれが社会のなかで一人の人間として生きていくうえで、必要なものは多くあるかと思われるが、教育・福祉・雇用もその一つかと思われます。私たちが今、暮らしているこの社会は、一見単純にもみえるが、実際は、さまざまなことが絡み合って非常に複雑であり、そこから生じる問題も多いです。

そういった問題に対して自ら改善・解決していくために必要なものが教育です。しかし、いくら教育を受けたとしても、一人の力で改善・解決できる問題には限りがあります。そのときに、必要なものが福祉です。福祉は、一人で改善・解決できない困ったことについて、手を差し伸べて助けてくれたり、われわれの生活をより豊かにさせたりするものです。そして、雇用、つまり仕事は、われわれに生きがいを与えたり、生計を維持できるようにしたり、自己実現を図るものです。このように、教育・福祉・雇用は、われわれがこの社会のなかで生きていく術や支えになっているものです。

ところで、みなさんは、こうした日本の教育・

福祉・雇用の仕組みについてどれくらい知っていますか。なんとなくわかるような気もするが、説明してみてもと言われると、難しく感じるかもしれません。ですので、少し役立つ3つの書籍を紹介します。

一つ目は、小熊英二(2019)『日本社会のしくみ 雇用・教育・福祉の歴史社会学』は、戦後、日本の仕組みがどのように構築され、発展してきたのかを歴史的な観点から書かれているので、日本の仕組みを理解するうえで、役に立つと思われます。

二つ目は、井上智洋(2018)『AI時代の新・ベーシックインカム論』は、今後生成型AIの発展によって社会がどのように変わるのか、それに備えて教育・福祉はどうあるべきなのかについて述べられています。

三つ目は、小熊英二(2012)『社会を変えるには』は、社会を変えるということがどういうことなのかを歴史的、社会的、思想的に述べられています。

紹介した本をとおして自分も社会も理解し、よりよいものに変えていきましょう。



『日本社会のしくみ
:雇用・教育・福祉の
歴史社会学』
小熊英二
講談社現代新書
講談社
362.1||026



『AI時代の新・ベーシックインカム論』
井上智洋
光文社新書
光文社
364||I57



『社会を変えるには』
小熊英二
講談社現代新書
講談社
309.021||026



世界の食文化を旅する

栄養学科 助教

千葉 綾乃

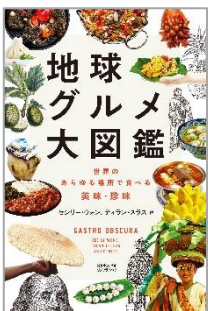
CHIBA AYANO

今回おすすめする本は、世界の料理や食事に関する本です。手に取ると、まるで様々な国へ旅行に出かけるようなわくわく感が湧いてきます。おいしそうな料理から、食べたことのない食材、珍しい組み合わせ、想像もつかない味まで、様々なものが紹介されており、読んでいるとお腹が空いてきます。

おすすめポイントは、世界各地の料理を紹介することに留まらず、それぞれの食文化が持つ歴史や社会的背景が記述されているところです。料理

は、その地域の歴史、地理、社会、宗教、伝統に深く根ざしており、一皿の中に様々なストーリーが詰まっています。これらの本を読むことで、世界各地の食文化を知り、遠く離れた国の生活を垣間見ることができます。

また、「食で巡るトルコ」は、いつか必ず訪れたい国の一つがトルコということでおすすめ本として選びました。旅行する日を夢見ながら、トルコの食を予習しています。そんな風に、いつか訪れたい国の食について本を読んで知ることは、



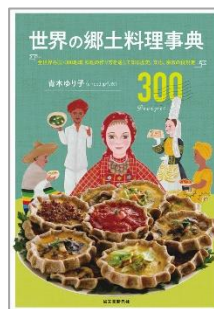
『地球グルメ大図鑑：世界のあらゆる場所で食べる美味・珍味』

セシリー・ウォンほか

今井仁子ほか訳

日経ナショナルジオグラフィック

383.8||W85



『世界の郷土料理事典：全世界各国・300 地域 料理の作り方を通して知る歴史、文化、宗教の食規定：300 Recipes』

青木ゆり子

誠文堂新光社

オンライン図書



旅行の楽しみを増やしてくれると思います。

最後に、世界各地の料理の味や香りを想像しながらページをめくり、気になる料理を実際につけてみることもこれらの本の楽しみ方の一つです。

身近な食材で作ることができるレシピも多数紹介されているので、料理を作り、その国を考えながら、味わって食事をし、豊かな時間を過ごしてみることもおすすめです。



『世界の台所探検
：料理から暮らしと社会がみえる』

岡根谷実里
青幻舎
596||044



『世界の食卓から社会が見える』

岡根谷実里
大和書房
383.8||044



『世界の朝ごはん、昼ごはん、夜ごはん
：みんな、何を食べてるの?』

ニキズキッチン
グラフィック社
596.2||N73



『食で巡るトルコ =Türkiye'nin Yemeklerine Yolculuk』

岡崎伸也
阿佐ヶ谷書院
596.22||048





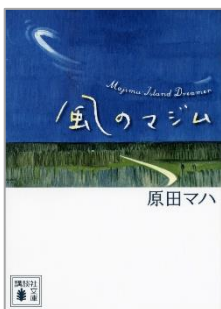
大学生活で新たな経験と冒険を求める皆さんへ、異国のエッセンスを感じられる5冊の作品を紹介します。本と旅、どちらも自分の世界を広げるための鍵を握っています。興味を引くものがありましたら、ぜひ手に取ってみてください。



『ヴルスト!ヴルスト!ヴルスト!』

原宏一
光文社文庫
光文社
913.6||H31

「ヴルスト!ヴルスト!ヴルスト!」は、ソーセージ作りに奮闘する二人の話。主人公がドイツを訪れた際に（「ヴルスト」はドイツ語でソーセージのこと。）、未知の食べ物メットに遭遇するのですが、あなたは食べられますか？



『風のマジム』

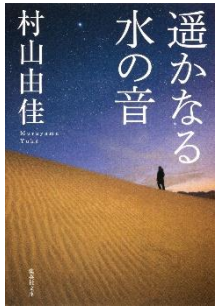
原田マハ
講談社文庫
講談社
913.6||H32

「風のマジム」は、実話に基づく沖縄でのラム酒造りの物語。沖縄の島々の美しさと文化を背景に、情熱で様々な困難を乗り越えていくザ・サクセスストーリーです。こちらはぜひラム酒片手に読んでほしい作品です（未成年除く）。



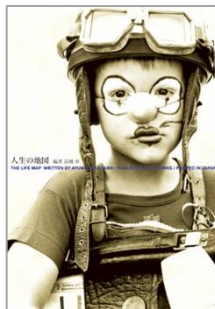
『六月の雪』
乃南アサ
文藝春秋
913.6||N95

「六月の雪」では、台湾を舞台にちょっと切ない物語が綴られます。作中に登場する台南の風景や食べ物など、よく文字だけでここまで五感を表現できるものだと感心します。台湾と日本の歴史にも触れられており、観光地とは違った台湾の一面も見えてきます。



『遥かなる水の音』
村山由佳
集英社文庫
集英社
913.6||Mu62

「遥かなる水の音」は、フランス・スペイン・モロッコを巡る鎮魂の旅。異国の美と人間模様が見事に交錯していきます。個人的にはフランス人のジャン=クロードが、パリジャンらしき全開でたまりません。文章から映像の美しさが伝わってくる作品です。

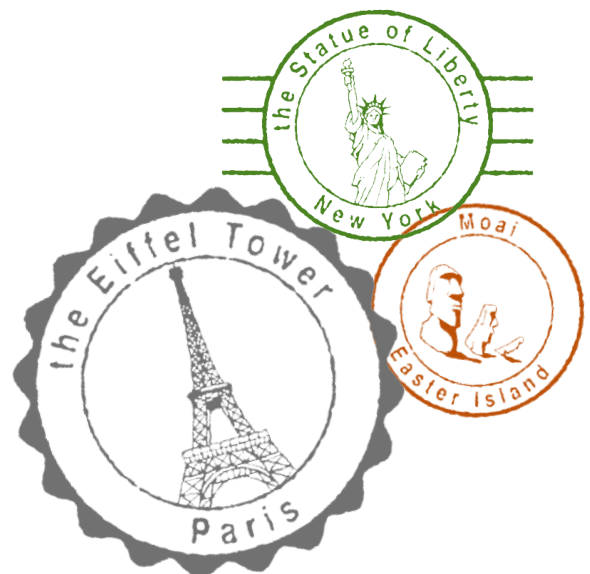


『人生の地図
= The life map』
高橋歩
A-Works
159||Ta33

最後に、「人生の地図」。作者が会った言葉と写真からなるエッセイには、珠玉の言葉が詰まっています。私が30歳の頃に会った本ですが、突き刺さる言葉がその時々で違うのも面白いです。ちょっと行き詰った時、ぜひ手に取ってほしい一冊です。



旅は外への探検、本は内なる冒険。その先に広がる新しい世界を体験できます。



学生の 図書館活用方法



私にとっての「ここに来たら頑張れる」場所 ～図書館の活用方法とおすすめのポイント～

看護学科 3年 岩本 和楽
IWAMOTO YAWARA

皆さんは図書館を利用していますか。または、利用したいと思っていますか？ここでは私がよく利用している図書館について、私なりの活用方法やおすすめのポイントをご紹介します。

私は入学当初からよく利用していましたが、以前と今とでは少し違う使い方をしています。以前はただ勉強習慣を保つために定期的に通い、なんとなく無人開館も利用するという形でしたが、今では試験期間を除き無人開館を使う機会は減りました。というのも、私は2年生の実習期間に時間管理の点で非常に苦労したからです。普段の試験勉強や課題では自分の好きなタイミングで対策を始めいくらでも時間を取ることができるのに対して、実習期間では頭も身体も疲れ切った状態である上に、翌日の朝までという期限があるという違いに苦しみました。それを機に、時間内にこれで十分だと思えるところまで終わらせる力が自分には足りておらず、今後の課題であることを痛感しました。以降は、空きコマや放課後の通常閉館までの間に確実に終わらせる内容を決め、その時間まで集中し必ず終わらせて帰るということにしています。無人開館があっても19時には一度全員外に出る必要があるという点が、だ

らだら続けずにスパッと区切れるという意味で私にとっての助かるポイントになっています。ということで、いきなり少し独特な内容だったかと思いますが、私の活用方法その一でした。

自己学習以外の場面でも、グループ学習室にて皆でシミュレーションをしながら看護のビデオを見たり、課題提出前にグループワークルームに寄って友達と誤字脱字を確認し合ったり、勉強やモチベーションupに生かすための本を借りたりなどいろいろな使い方をしています。

最後に、1番のおすすめポイントは、周りに誰か必ず何かに向かって頑張っている人がいて刺激が受けられるということです。勉強しないといけないけど、やることがたくさん溜まっているけど、なかなかやる気が出ない...、そんな時はぜひ図書館に身を投げかけてみてください。同じように頑張っている方がきつといて、エネルギーがもらえます。自分にとって頑張れる環境が既にある方もまだない方もぜひ一度利用してみてください。同じように頑張っている方がきつといて、エネルギーがもらえます。自分にとって頑張れる環境が既にある方もまだない方もぜひ一度利用してみてください。同じように頑張っている方がきつといて、エネルギーがもらえます。自分にとって頑張れる環境が既にある方もまだない方もぜひ一度利用してみてください。



私の図書館の活用法

理学療法学科 3年

加藤 晴輝

KATO HARUKI



私は普段図書館を勉強場所として使用しているのですが、今回はそんな私が感じている図書館で勉強することのメリットを説明させていただきます。

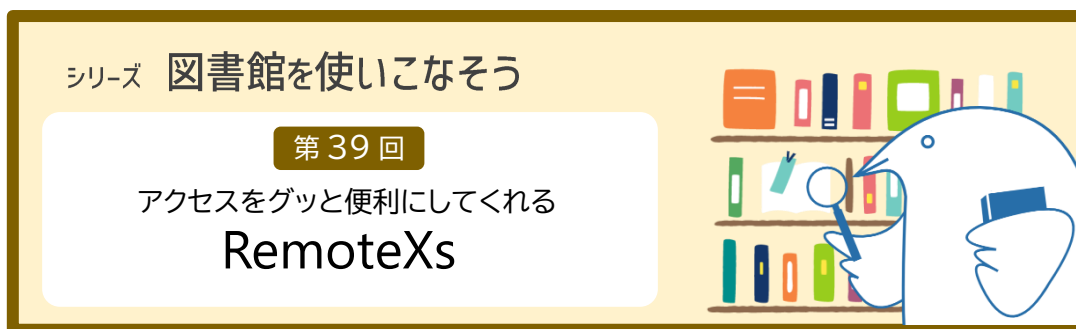
まず、私にとって図書館の大きな魅力は高い志を抱いて黙々と勉強している人がたくさんいる事です。私は家で一人で勉強するのが苦手で朝から図書館を利用するのですが、朝到着するともうすでに黙々と勉強している人がたくさんいます。頑張るという行為は自分で作るものですが、周りにそういう人がいるとさらに刺激になり、自分ももっと頑張ろうという気持ちにさせてもらっています。

また、わからないところをすぐ友達に聞いたりできるのも図書館のよさです。

テスト期間にはたくさんの学生が図書館を利用しているので大体自分の学科の友達もいます。何か困ったらぜひ友達に聞いてみましょう。自分にはなかった考え方や意見からたくさんのヒントを受けとることができるとともに、納得いくまで話し合うことによりお互いに理解を深めることができます。さらに、自分が知らなかったテス

トにでるところを教えてくれたり、逆に教えたりすることができ、お互いにいい影響を与えることができます。自分が相手に何かを与えることができるときはうれしい気持ちになりますし、受け取ったときは感謝でいっぱいになります。そんな気持ちを相手に伝えることができるとさらに互いの関係が円滑になるかもしれません。

最後に図書館を使うメリットは近くにたくさんの特典書があることです。新入生の方はスマホがあれば十分だと思うかもしれませんが、実は大学で学ぶことはかなり専門的でありネットに情報がなかったり、間違っている情報が載っていたりすることがたくさんあります。実際にレポートを書くときの参考文献は基本的にネットのサイトでは通用せず、しっかりとした論文や専門書でなければいけません。だからこそ最新の専門書が近くにあることは、調べものをするときに時短になりますし、信用できる情報を確実に集めることができるというメリットがあります。



文献を探すためのデータベース、文献を入手できる電子ジャーナル、電子書籍を読むための電子書籍サービスなど、大学にはたくさんの電子リソースがあります。大学のネットワークからでも、ご自宅や実習先からでも、簡単にアクセスできると便利ですね。図書館はそれを実現させるべく、「RemoteXs（リモートエックス）」を令和5年10月に導入しました。

RemoteXs のアカウントを作成すれば、自分の ID・パスワード一つ入力するだけで、電子リソースへスムーズにアクセスできます。アカウントを作成して、RemoteXs 経由で電子リソースへアクセスしましょう。

01 | RemoteXs とは

リモートアクセス（大学の外からアクセス）時の ID・パスワード入力を簡略化できる便利なサービスです。

RemoteXs を利用するとこう変わります。

- RemoteXs 経由なら、各サービスのリモートアクセス用 ID・パスワードの入力は不要
- RemoteXs のアカウントは、本学を卒業・修了・退職するまで継続して利用可能
- 電子ジャーナル「医書.jp」は、RemoteXs 経由なら専用 ID・パスワードの入力は不要
学内者のみ利用できるサービスのため、本来学内からアクセスする場合でも専用 ID・パスワードの入力が必要ですが、RemoteXs 経由なら不要です。
- データベース「UpToDate」「EndNote Online」は、RemoteXs 経由でアカウント作成・更新が可能

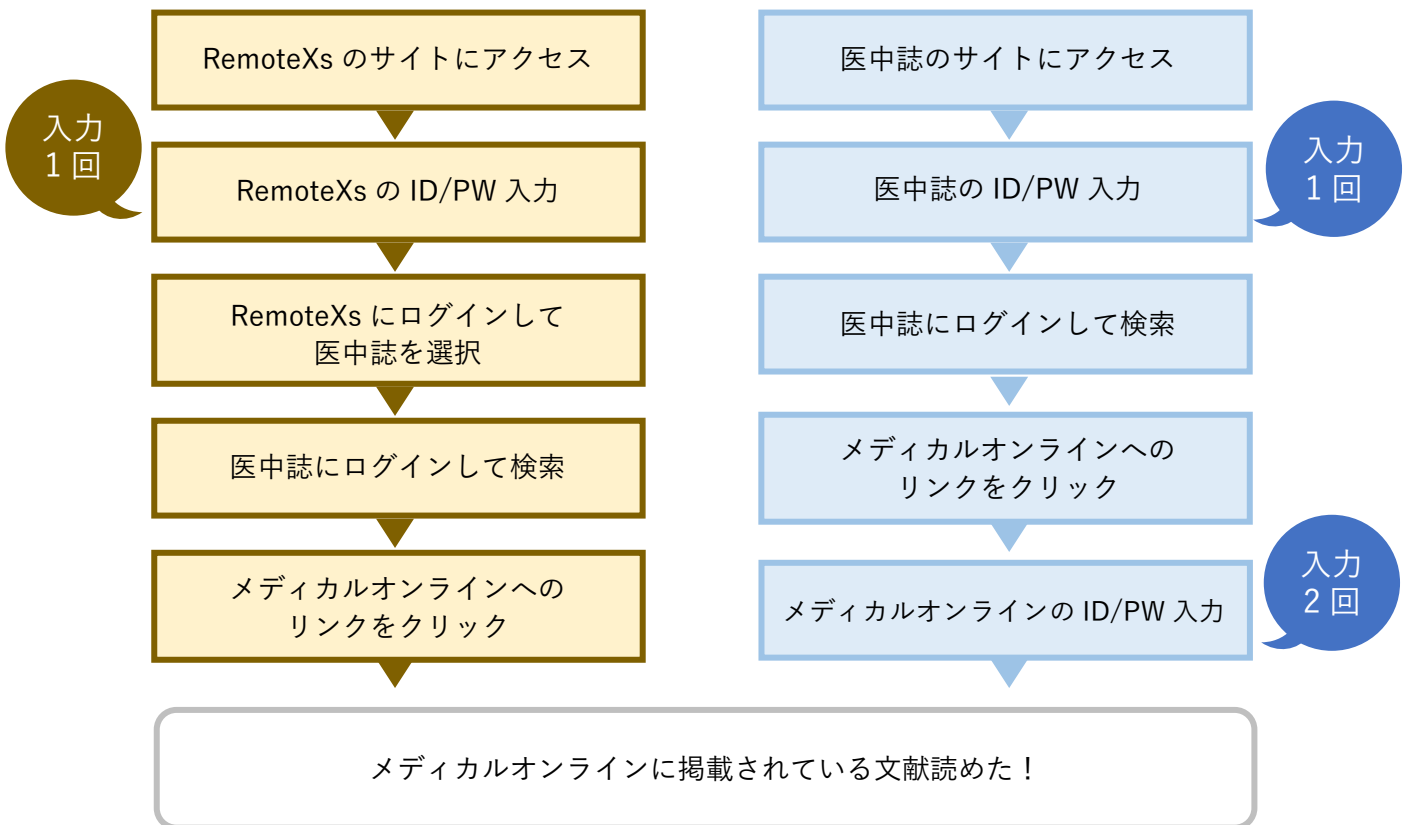
自分のアカウントでログインして利用するサービスのため、それぞれアカウント作成が必要な点は変わりません。RemoteXs にログイン後、さらに各データベースへ自分のアカウントでログインする必要がありますが、大学に来ることなくアカウントの作成・更新ができるようになりました。

アクセス方法の違いについて、事例を見ていきましょう。

例) 医中誌で文献検索し、メディカルオンラインに掲載されている文献を入手

RemoteXs を経由する場合

RemoteXs を経由しない場合



02 | リモートアクセス可能な電子リソース（データベース・電子ジャーナル・電子書籍等）

英語	日本語
CINAHL	医中誌 Web
Cochrane Library(同時アクセス 1)	最新看護索引 Web(同時アクセス 1)
Embase	朝日新聞クロスサーチ(同時アクセス 1)
Journal Citation Reports	医書.jp
ProQuest Public Health	メディカルオンライン
PsycInfo	KinoDen
PubMed(保健大学専用入口) *	Maruzen eBook Library
UpToDate	(学内者限定)図書館ホームページ
Web of Science	
電子ジャーナル(購読契約期間対象)	

* 無料のデータベースの場合、RemoteXs 経由でアクセスすると「Full Text Finder」(リンクリゾルバ) のアイコンが表示されます。リンクリゾルバは、Web 上で本文を読めるか、図書館に雑誌の所蔵があるかを調べられるほか、文献複写依頼の入力フォームへの入力を手助けしてくれるサービスです。

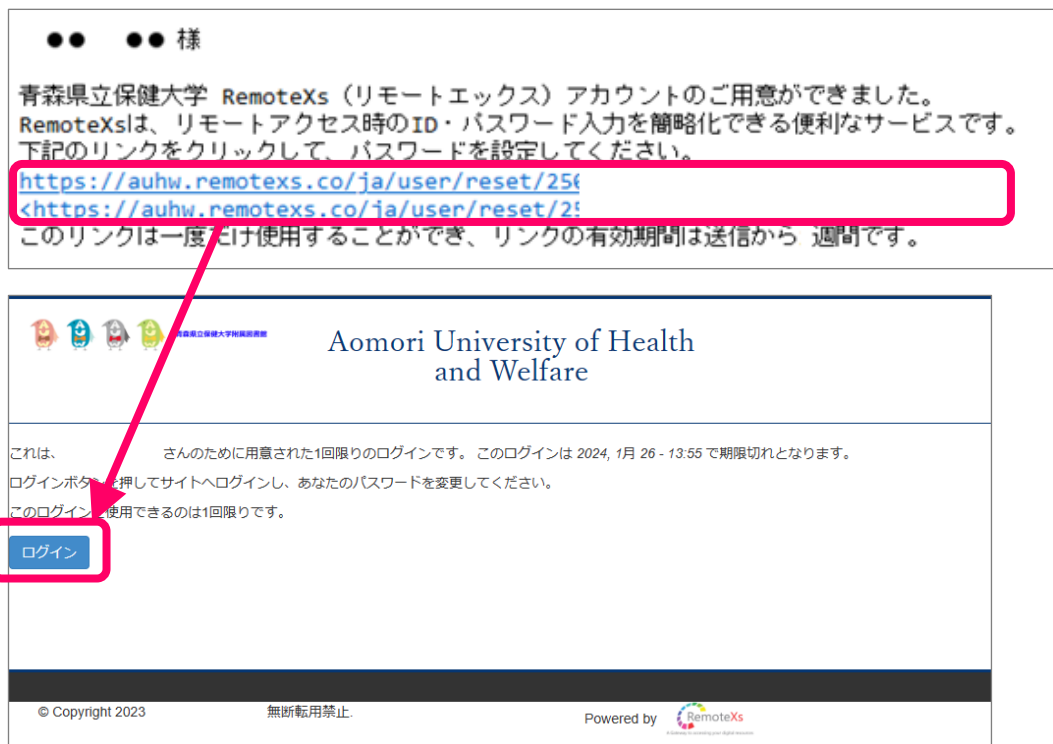
03 | 利用方法

1 アカウント作成

- ① 図書館から下記のメールが届いたら、送信日から 16 週間以内に本文にあるリンクをクリックする。

件 名：青森県立保健大学 RemoteXs アカウントについて
送信者：Aomori University of Health and Welfare

- ② 開いた画面の「ログイン」をクリックする。



- ③ 新しいパスワードを入力する。

The image shows a password creation form. At the top, there is a green notification box: "you are off campus and can access subscribed resources. ワンタイムログインリンクを使用しました。このリンクはもう使用することができませんので、パスワードを設定してください。" Below that is a form with fields for "メールアドレス" (containing "@auhw.ac.jp"), "パスワード", and "パスワードの確認". The "パスワード" and "パスワードの確認" fields are highlighted with a red box. To the right of the form is a blue-bordered box titled "【パスワードの要件】" (Password Requirements) with the following list:

- 次を満たす 8 文字以上 (すべて半角)
 - アルファベット大文字 1 以上
 - アルファベット小文字 1 以上
 - 記号 1 以上
 - 数字 1 以上
- メールアドレスを含まないこと
- RemoteXs で設定したパスワード直近 3 つと被らないこと

- ④ メール用のデフォルト言語と、サイト表示の好みの言語を指定して、「保存」をクリックする。

Preferred language settings

言語

英語 (English)

日本語

メール用のデフォルト言語と、サイト表示用の好みの言語を指定してください。

User Profile Image

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

アップロード

ユーザ写真ファイルは 512 KB 以下のサイズにしてください。
利用可能な拡張子: png gif jpg jpeg
Images must be at least 150x150 pixels.

その他特記事項

保存 キャンセル

2 ログイン

RemoteXs (<https://auhw.remotexs.co/ja/user>) へアクセスし、自分の ID・パスワードを入力して、「Log In」をクリックする。

青森県立保健大学
RemoteXs (リモートアクセス)

Welcome to
Aomori University of Health and
Welfare
Connecting patrons to library resources

Log In

メールアドレス*

パスワード*

パスワードを忘れましたか?

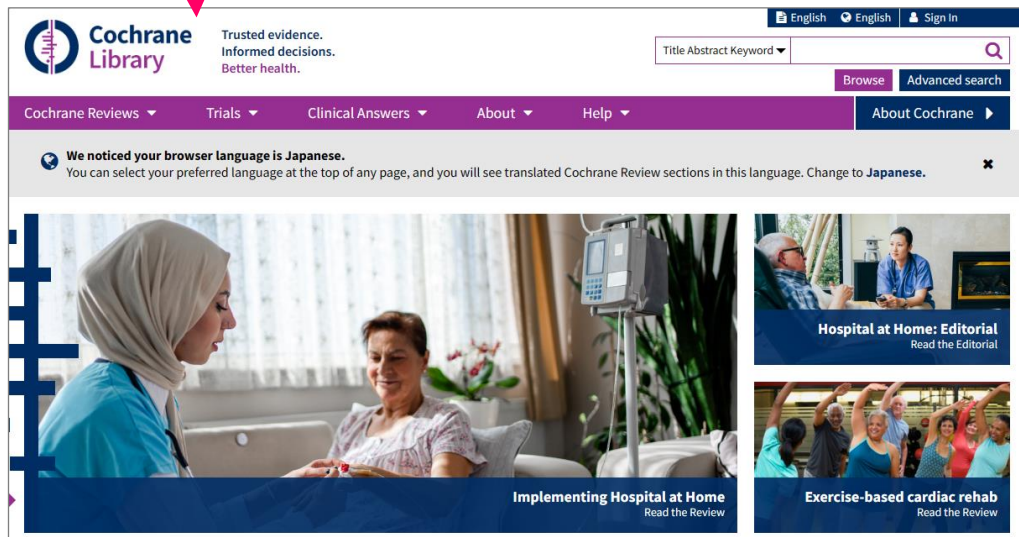
Log In

Copyright © 2023 - 青森県立保健大学
Powered by RemoteXs

3 データベースの等の選択

E-Databases 一覧の中から、利用する電子リソースを選択しクリックする。

例 Cochran Library



サイトが開いたら検索できます。

TOPICS

大学の Instagram に図書館も投稿しています

2022年10月3日から始動した本学の公式 Instagram に、2023年6月から図書館も記事を投稿して参加しています。

記事の内容は、新着図書コーナー入替のお知らせや展示の紹介、図書館の利用方法、図書館資料に関する豆知識など。広報キャラクターのトリゾウがいろいろな姿で登場していますので、ぜひご覧ください。



図書館広報キャラクター トリゾウ

2011年3月、社会福祉学科 成田悠介さん・福土悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。

図書館の広報活動で活躍しています。



青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第39号

令和6年4月発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

☎ 017-765-2011

URL <https://www.auhw.ac.jp/library/index.html>